

# 区役所・鷺沼再開発 見直しニュースNo.1

宮前区役所存続と鷺沼駅前再開発  
を考える会  
080-6758-4252 猪俣  
2021年1月18日発行

## コロナ危機が、住宅専用かオフィス兼用か 東急に重大な選択せまる

### 駅前にそびえるタワマン住宅

鷺沼再開発は、当初の計画ではタワマン2棟で530戸の住宅を区役所、図書館、市民館付き、渋谷まで15分の快適な駅前住宅として売りだそうと計画しました。

### 住宅専用かオフィス兼用住宅か需要がわからない

コロナ危機で、都心のオフィスはがら空き、しかも朝晩の通勤電車の乗客も激減して、リモートワークが定着し始めました。鷺沼駅前の530戸が高く売れるのか、買い手がつくのか、都心のオフィスを鷺沼に持ってくるのか、三密回避の住宅にしないと売れないのではないかと、会社の根本的な経営戦略の見直しに迫られています。

### 簡単には決められない、でも急ぎたい

住宅販売の根本問題ですから簡単には決められない。会社の上層部の決定が必要になる案件です。うまく切り抜けられるか、莫大な損益がかかっています。担当者だけでなく東急として悩ましい事です。

**署名広げて、1人プラス4人で700筆**

1さん、自宅の周りを軒並み歩いて署名をお願いして数十筆。次に、土橋5丁目のお友達、神木本町のお友達、平のお友達、土橋7丁目のお友達と4人の友人に署名を広げてくれるように依頼して、次々と署名を広げています。1さんいわく、この4人は拠点だそうです。

自分では、いつもバックに署名を入れて、買物で会った知合いにはその場で署名を頼みます。「そんなことやっているの」と驚かれることもありますが、ほとんどの人は理解して署名をしてくれて、励ましてくれます。

依頼しているお友達から、「選挙で、いつも公明党を頼まれている友人に、区役所・鷺沼の署名お願いね、と頼んだら断られた。ショック。友人を一人なくした」と言われたこともあります。それでもそのお友達は、何十筆も集めてくれています。

もう、これ以上は無理、と玄関先で話していたら、郵便ポストに署名20筆の封筒がありました。去年の12月から1月18日までに700筆を超えて集めています。